

体育学習における約束について

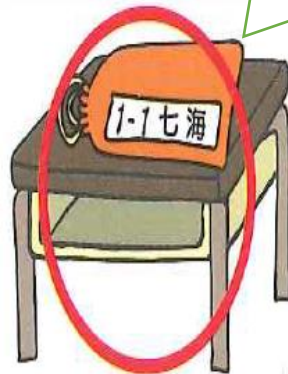
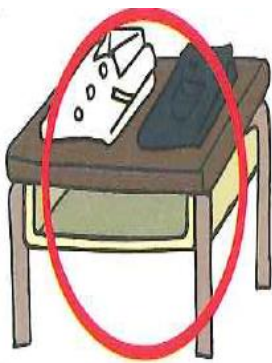
日頃より教育活動にご理解、ご協力していただきありがとうございます。今年度、体育の学習を進めるにあたって確認しておきたいことがいくつかありますので、お伝えします。安全に学習を進めるためにもご一読ください。

【体育科学習の服装などについての約束】

① 着替えについて

※着替えたら洋服はたたみ、袋にしまいます。

たたんでしまった後は、廊下にかけておきます。



② 服装について

・白半袖シャツもしくは白長袖シャツ
※必要に応じて、肌着の着用が可能です。

・氏名を書きます。
※遠くからでもはっきり見える大きさをお願いします。

気温が低い場合などは、上着の着用が可能です。
【着用不可の上着例】
×フードがあるもの
×ボタン、チャックがついているもの

・赤白帽子をかぶります。
※名前の記入やゴムの弛みの確認をお願いします。

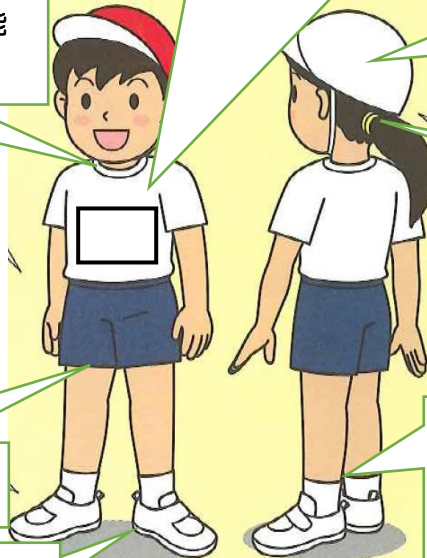
・髪の毛が長い場合（肩につく長さ）はかざりなしのゴムで結びます。（ピンは付けません。）
また、手首や足首には何も巻きません。

・紺色の短パン

・スパッツ、タイツは着用しません。
ハイソックスは着用可能です。（膝下まで）

・運動靴、もしくは上履き
※運動する場所によって異なります。

・つまめはしっかりと切ります。



【水泳学習についての約束】

○水着はスクール水着を着用します。(トランクス型は不可)

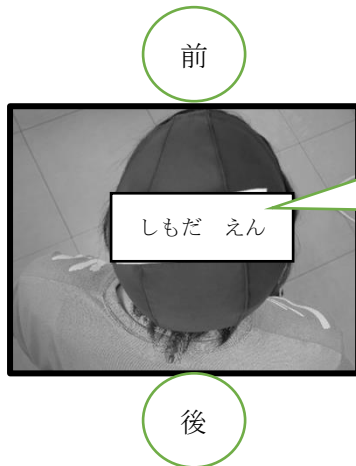
女子用のスクール水着はフリル等飾りがないものが望ましいです。

○白地のゼッケンなどに名前を書き、次のように帽子につけてください。

※水泳学習においてゼッケンのない帽子を着用している場合は、安全上の理由から学習に参加できません。

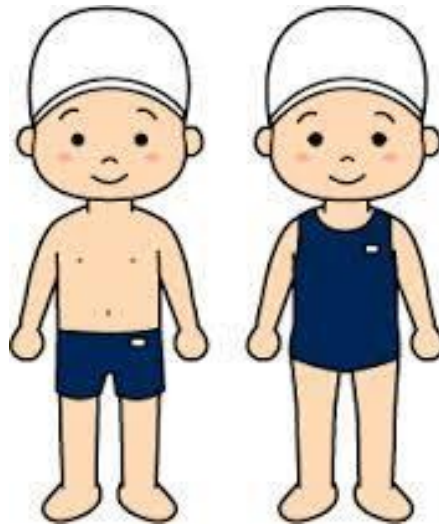
○水泳学習が何らかの原因で行われなかった場合、水着は使用してなくても必ず持ち帰ります。

帽子を上からみた図



しもだ えん

水中にいるときに上から見て誰だか分かるような大きさ、向きをお願いします。



※水泳学習の詳細については、
学習の時期が近づきましたら
お知らせします。

【その他 体育科学習における確認】

○肌着の着用について

保護者の方や本人が体育着の下に肌着の着用を希望する場合には、その実態に応じて着用していただいても構いません。着用する場合には特に担任に申し出る必要はありません。

○気温が上昇したときの体育学習について

5月に入ると気温が徐々に高くなります。お子様には汗拭きタオルを持たせていただくことをお願いします。体育着の洗濯が間に合わない場合には、白の無地のTシャツであれば代用が可能です。

○体育着や赤白帽子等、忘れ物があった場合は見学となります。

○怪我等で見学をする場合には、必ず保護者の方がその旨を連絡帳等で担任にお伝えください。

○マスクの着用について

原則、マスクを着用して体育の学習を行います。運動後、呼吸が苦しくなった場合にはマスクを外して呼吸を整えます。マスクを外した時には会話はしません。気温が高い場合など、教師が指示を出して外すことがあります。